

令和 2 年度尾張旭市一般会計補正予算（第 2 号）

討論要旨 山下幹雄議員

賛成の趣旨をもちまして、補正事務 2 点を挙げさせていただきます、討論させていただきます。

1 つ目としまして、今会議による議案質疑にて公共交通整備事業として市営バス利用券助成金について、各種事務手法をお尋ねし答弁をいただきました。新型コロナウイルス感染症拡大により閉塞した市内経済の低迷に対し、市観光促進事業と連携しての市民の移動支援並びに経済復活にかける本市の独自施策は、大いに期待するものであります。本事業では今回 480 万円を最大限に活用して、移動を躊躇していた市民へのサービスや新たなる需要の掘り起こし、運行事業者の支援が達成できますように進めていただきたいものであります。併せて、成果を検証しながら、本事業の第 2 弾、第 3 弾も期待し、要望いたします。

2 つ目といたしまして、今回の補正では、財政調整基金繰入れを 3 億 6,000 万円追加決断されました。5 月の補正時は、補正 1 号も含めまして、国の補助金主体であったものと比較し、本市の意思が発揮された編成になったと歓迎しております。基金取崩しを安易に勧めるものではありませんが、コロナとの闘い、コロナ被害からの復興はまだまだ続きます。厳しい環境下の市民に寄り添い、このまちに住んでいてよかったとだけ思ってもらえるような追加支援を期待しています。

総務委員会でも要望しましたが、いざという時のための基金です。残高 10 億円の財政規律も理解しますが、今がいざという時です。今後も有効な繰入れを遺憾なく実行していただきますよう要望して、賛成討論といたします。